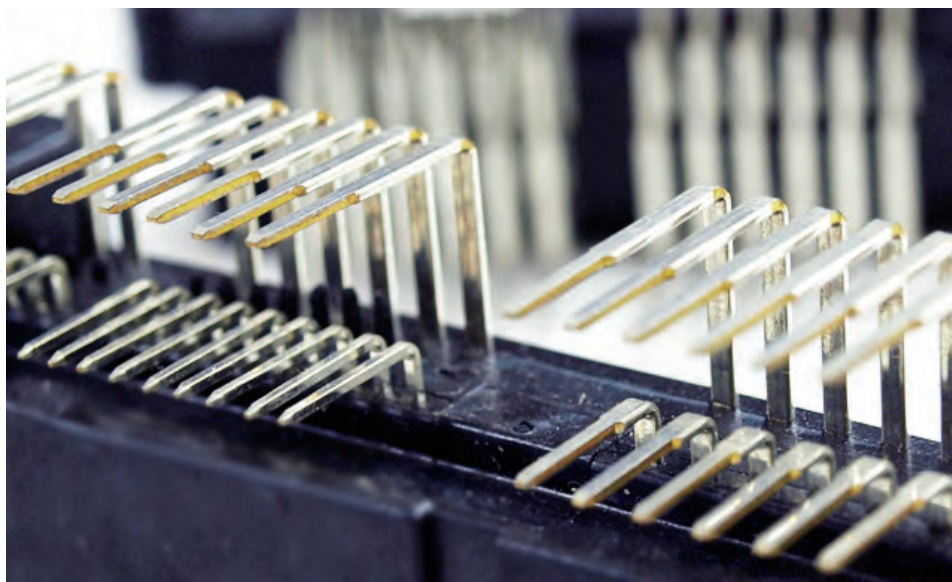


株式会社 渡辺製作所

試作品製作で自動車や
OA機器の開発現場を支える海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット

インサート成形の実績も多い

主な事業内容

試作部品、試作モデルの製作

主な取引先(納入先)

OA機器メーカー、
自動車部品メーカー

主な製品

樹脂切削品、射出成形品、
積層造形品、アルミ切削加工品業務
内容図面と3Dデータにより
短期間で形に

渡辺製作所は試作品の専門メーカー。自動車やOA機器、航空機、弱電、医療など幅広い分野への納入実績を持つ。図面と3Dデータをもとに短期間で試作部品を製作する体制を構築しており、また、自社内で金型の設計・製作から射出成形機による量産を想定した成形品の製造、金型の修正まで対応する。

樹脂切削の経験を持つ渡辺正雄社長が昭和50年に創業し、コピー機や家電製品の試作品製作からスタートした。当初は彫刻機や手作業による製作が中心だったが、マシニングセンタやNC加工機による樹脂切削へと移行。平成に入ってから自動車や航空機分野の受注拡大を目的に金型製造部門を立ち上げた。

強み
量産ノウハウ提供など
提案型ビジネス展開

試作品には、主に形状確認や機能性評価、耐久性試験のためのワーキングモデルと、展示会出品などに向け外観や意匠性、質感を優先したデザインモデルの2種類がある。ワーキングモデルの品質や精度はもちろん、デザインモデルの仕上がりも顧客から高い評価を得ている。

代表者あいさつ

常務取締役
渡辺 悠一さん

“ゼロからイチペ”という経営理念を新たに定めました。ものづくりを通じて、顧客はもちろん、協力会社や社員、その家族、地域の人々も笑顔にしたいと常に考えています。そのために“想像を創造する力”を持ち、未来へ歩を進めていきたい。そんな思いを経営理念に込め、日々ものづくりに励んでいます。

主な保有設備

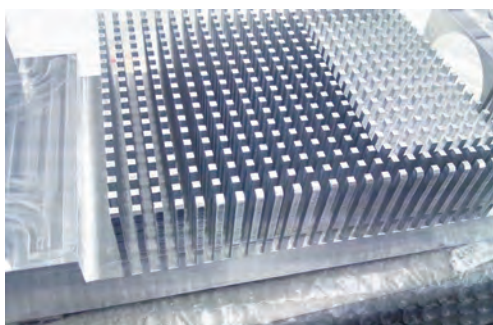
- マシニングセンタ(樹脂切削用)
ROBODRILL ファナック製 30台
- マシニングセンタ(金型製作用)
V33 牧野フライス製作所製 1台
- マシニングセンタ(金型製作用)
MILACC44V2 オークマ製 2台
- 放電加工機 AM35L
ソディック製 1台
- ワイヤ放電加工機 FA10Sほか
三菱電機製ほか 2台



住 所／〒561-0841
豊中市
名神口3-7-6
T E L／06-6332-9881
F A X／06-6332-9886
創 業／昭和50年5月
設 立／昭和58年1月
資本金／1,000万円
従業員／58名

自製
向上きに消毒液を
噴出する装置を開発

最近では、オリジナル製品の開発にも力を入れている。その一つが、本体上部から手をかざすとセンサーが感知し、少量の消毒液を上向きに噴出する装置「リキッドジェット」。平成30年に発売を開始し、コロナ禍以降、保育園や幼稚園、大手企業の工場などで多く採用された。また、従来まで消毒液を上向きに噴出する装置の実用化例がなく、内部機構は特許を取得。画期的な商品となった。これに続く、オリジナル製品の開発に向け3Dプリンターを新たに導入した。「知育玩具やプラモデルなど、子どもたちがものづくりに関心を持ってもらえるような製品を世に送り出したい」と、渡辺常務はさらに先を見据えている。



複雑なアルミ切削加工にも対応する



各種カーナビ部品の製作も手がける


<https://www.watanabe-mfg.co.jp/>